

坂東市 議会だより

2024.8
No.78

city council public information BANDO

発行 坂東市議会
編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地
TEL(代表) 0297-35-2121/0280-88-0111 URL <https://www.city.bando.lg.jp>

長須地区防災訓練
(避難所設営)

備えよう 命を守る対策を

二市一町水防演習



一般質問の質問者ごとの
映像がご覧いただけるコード
を掲載しました。(P5-8)



議会生中継・録画放送
インターネット配信中



令和6年4月随時会議

2 議案説明・審議結果

令和6年6月定例会議

2~4 議案説明・審議結果

委員会審査報告

5~8 一般質問

委員会視察研修報告

9 特別委員会中間報告

10 永年勤続表彰

議会日誌・編集後記



BANDO
20th
ANNIVERSARY
ともに歩んだ20年
みんなで創ろう明るい未来を!



令和6年 坂東市議会

4月随時会議

4月24日

4月24日に随時会議（第6回会議）が開催され、報告2件、議案1件及び人事案件1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
報告第2号	専決処分の報告について (坂東市税条例の一部を改正する条例)	地方税法等の改正に伴い、関係する市税条例等の一部を改正するものです。 ・個人住民税に係る定額減税の実施 ・固定資産税の負担調整措置の継続 ・都市計画税の負担調整措置の継続	—	報 告
報告第3号	専決処分の報告について (坂東市都市計画税条例の一部を改正する条例)		—	報 告
議案第31号	坂東市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、引用事項の整合を図るための改正を行うものです。	—	原案可決
同意第3号	固定資産評価員の選任について	椎名 晃久 (しいな てるひさ) 氏	—	原案同意

令和6年 坂東市議会

6月定例会議

6月5日から6月13日まで

6月定例会議では、6月5日（第7回会議）に報告6件のほか、条例の改正、補正予算など6議案が提出されました。

6月13日（第9回会議）には、議案1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
報告第4号	令和5年度坂東市一般会計予算継続費繰越計算書について	前年度終了しなかった事業の繰越額が確定したので報告するものです。	—	報 告



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
報告第5号	令和5年度坂東市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	前年度終了しなかった事業の繰越額が確定したので報告するものです。	—	報 告
報告第6号	令和5年度坂東市一般会計予算事故繰越し繰越計算書について	〃	—	報 告
報告第7号	令和5年度坂東市下水道事業会計予算繰越計算書について	〃	—	報 告
報告第8号	坂東市土地開発公社の令和5年度事業報告及び決算について	坂東市土地開発公社の令和5年度の経営状況を説明する書類を提出するものです。	—	報 告
報告第9号	坂東市土地開発公社の令和6年度事業計画及び予算について	坂東市土地開発公社の令和6年度の経営計画を説明する書類を提出するものです。	—	報 告
議案第32号	坂東市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	市長及び副市長の給料について減額措置を講じるため条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第33号	坂東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引上げ及び軽減判定所得の基準額を見直すものです。	—	原案可決
議案第34号	令和6年度坂東市一般会計補正予算（第1号）	低所得者支援及び定額減税補足給付金事業に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ9億9157万3千円を追加するものです。	総 務	原案可決
議案第35号	備品購入契約の締結について	消防ポンプ自動車の備品購入契約を締結しようとするものです。	—	原案可決
議案第36号	工事請負契約の変更について	岩井第一小学校体育館の空調追加工事を含む工事請負変更契約をするものです。	—	原案可決

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
議案第37号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、茨城県後期高齢者医療広域連合規約を一部変更することについて協議を求められているものです。	—	原案可決
議案第38号	工事請負契約の締結について	産業経済交流施設建築工事及び外構工事の工事請負契約を締結しようとするものです。	—	原案可決
令和6年 陳情第2号	地方自治を無視する国に沖縄との対話を求める意見書の提出に関する陳情	—	総 務	不採択 (15：1)

賛否の分かれた案件の表決結果

	中村 善行	名越 健寿	張替 進一	古谷 司	倉持 欣也	渡辺 利男	風見 正一	青木 浩美	青木 和之	染谷 栄	後藤 治男	石山 実	眞喜志 修	桜井 広美	滝本 和男	風見 好文	渡辺 昇	藤野 稔	林 順藏	結 果
令和6年 陳情第2号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	×	○	不採択

「○」は賛成、「×」は反対、欠は欠席
議長は、採決に加わりません。(ただし、賛否同数の場合は、議長により決することになります。)
陳情第2号について、「不採択」と決することに対する表決結果です。

委員会審査報告

総務常任委員会に付託された議案及び陳情の審査を行いました

総務常任委員会

審査案件

議案第34号 令和6年度坂東市一般会計補正予算（第1号）【全会一致により可決すべきものと決定】

令和6年陳情第2号 地方自治を無視する国に沖縄との対話を求める意見書の提出に関する陳情
【※全会一致により不採択とすべきものと決定】

※陳情第2号について、「不採択」とすべきものと決することに対する表決結果です。

なかむら よしゆき
中村 善行録画配信
議員**中心市街地の活性化について****問** ハイウェイ・オアシスと中心市街地の連携について伺う。**答** ハイウェイ・オアシスを利活用した中心市街地活性化に向けた連携体制の構築等について検討をしていきます。**問** 観光交流センター「秀緑」の利活用について伺う。**答** 現在の利用状況は、貸館が主で、借主が木工、陶芸、ガラスの体験工房などを運営し、そのほか、本蔵や休憩棟は予約制の**Q** 坂東パーキングエリア、ハイウェイ・オアシスの開業に合わせ、中心市街地の活性化を考えていかなければならないと考えているが、考えを伺う。**A** 市民をはじめ圏央道を利用する多くの方々が訪れることが見込まれるので、中心市街地への流入を促し市の魅力を発信する観光拠点として活用を検討する必要があると考えています。

貸出しを行っています。昨年度は、坂東応援市（えーるいち）や将門まつり、将棋大会など、市のイベントで利用しています。

問 まちなか交流センター「ゆめぷらざ坂東」の今後について伺う。**答** 維持にかかるコスト面や公有財産としての利用の有無等を総合的に勘案して、調査研究をしていきたいと考えています。**坂東まちづくり株式会社について****問** 令和5年度の事業及び収支等について伺う。**答** 令和5年度事業内容については、取締役会及び株主総会

のみを開催し、事業は行っていない。令和5年度の収入は受取利息のみで収入額合計は58円です。支出は、株主総会通知等の通信費1万8240円で、支出額合計は1万8240円です。収入から支出を差し引いた額はマイナス1万8182円です。

問 株式会社への今後の市の対応について伺う。**答** 「市の中で動きが出ているものに対して参画をして、今後立ち行く方向を模索していく」と取締役会が自ら発信しており、株主総会で株主の皆さんからも了解を得ているので、後はその方々のご努力であったり、ご議論であったりを見守りたいと思います。ながせ けんじ
名越 健寿録画配信
議員**農業用プラスチック適正処理推進事業について****問** 坂東市農業用プラスチック適正処理推進協議会の組織について伺う。

- ・目的
- ・事業内容
- ・構成団体
- ・構成人数
- ・会員数

答 農業経営者の発展と農村環境の保全に資することを目的として、農業用プラスチックの適正処理の啓蒙指導、収集計画の策定及び収集、県農業用プラスチック適正処理協議会との連絡調整など**Q** 農業用プラスチック適正処理推進協議会の監査はどなたが行ったのか。協議会の登録者である農家に決算報告を適切に行っているか。マニフェストのチェックや委任状の確認、会計の再監査が必要と思われるが、どのように考えているか伺う。**A** 事業の予算は市の一般会計に計上しており、協議会としての決算報告等はない状況です。

の事業を行っています。組織については、市、岩井農協、茨城むつみ農協、農協園芸部、野菜生産部会等で構成され、会員数は21名です。

問 農業用プラスチック適正処理推進事業に要する経費について伺う。

- ・予算作成根拠
- ・決算作成根拠
- ・予算、決算の作成過程に携わる職員の人数と役割

答 予算は前年度の実績から収入支出額を見込み、市の一般会計に計上しています。決算は、登録料や農家処理負担金等の収入は一般会計へ納入し、県協議会から請求される処理費等も一般会計から支出しています。予算・決算作成時は管理職及び担当職員等で実績に基づき作成をしています。**問** 廃棄物処理法に基づき坂東市農業用プラスチック適正処理推進協議会と農家の関わりについて伺う。

- ・契約
- ・マニフェスト「発行」「報告」「保管」
- ・決算報告

答 本事業については市農業用プラスチック適正処理推進協議会と県農林振興公社で産業廃棄物収集運搬及び処分委託契約を結び実施しています。協議会は、農家の方から収集申込みと事務委任を受けることにより、排出事業者の登録をし、協議会が農業用使用済みプラスチックの収集、マニフェストの発行、管理、処分等に必要な費用の徴収、支払い等を行っています。監査・決算報告はしておりません。



いしやま みのる
石山 実 議員



録画配信

市民サービスの向上について

問 令和5年12月定例会議一般質問で提案した、アンケート調査等実施の有無について伺う。

答 職員を対象にしたクレーマーの実態把握のためのアンケート調査はしておりません。

Q 令和5年12月定例会議一般質問で提案した、アンケート調査の実施や職員への聞き取り調査などを提案したが、その後実施したか？

A 実施はしておりません。

問 解決に至るには、積み重ねが重要であり、過去を振り返り考えたいとの答弁があったが、その後の経過及び解決方法について伺う。

答 過去の振り返りですが、現在のところ、まだ過去の原因については把握できていません。

問 上司への報告が基本であるとの説明があったが、報告件数と経過及び解決件数について伺う。

答 報告については、職員が通常業務範囲内で行う報告は想定していませんので、所属長が不当要求行為ではなく意見や要望と判断した場合には報告が上がらないこともあります。なお、不当要求等連絡票において報告された件数は、令和5年度は2件ありました。



さくらい ひろみ
桜井 広美 議員



録画配信

不登校への対応について

問 児童生徒の不登校には、登校できない理由を丁寧に把握・分析することが重要と考えるが、当市では、どのように対応しているか伺う。

答 全教職員で情報共有を行い、不登校児童・生徒に対応しています。登校できない理由の把握、分析について、教職員による本人及び保護者との面談、電話連絡、家庭訪問等を通して本人、保護者に寄り添い、継続的に対応、理由の把握を行っています。

問 保護者を支える体制については、どのように対応しているか伺う。

答 県の事業を活用し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーに関わる機会を設定することで保護者の

Q 全国的に不登校の児童・生徒が過去最多を更新している。子どもたちが安心して学べる環境の構築に向けて、当事者の思いに寄り添った対応が求められているが、当市の対応を伺う。

A 不登校児童・生徒への定期的な電話連絡、家庭訪問等を行い、保護者に寄り添った対応を実践しています。

支援を行っています。また、訪問型家庭教育支援事業では、市内各学校で把握した不登校児童及び生徒の状況により、各学校の教職員と市職員とのヒアリングにより支援の必要性を判断し、支援員が家庭に訪問する事業を行っています。

熱中症予防対策について

問 4月24日からの「熱中症特別警戒アラート」運用開始を受け、県知事より指定暑熱避難施設「クーリングシェルター」を市内に最低1か所以上設置の要請があったが、当市は、どのように取り組まれたか伺う。

答 5月22日、市役所1階行政情報コーナー、岩井公民館風の砦1階ロビー、猿島公民館1階ロビーの3か所を指定し、県及び市のホームページを通じて公表しています。3施設とも平常時から利用可能です。

問 特に教育現場の「熱中症特別警戒アラート」の対応はどのようにか伺う。

答 学校での対応は、これまでの熱中症対策と同様、国や県からのガイドラ

イン等を基に市として各学校に周知を行うことになると考えます。

問 令和5年12月定例会議において、質問要望した公共施設への冷水給水機の設置について、その後の検討はどのようなか伺う。

答 現時点では両公民館と体育施設のLIXIL総合体育館、猿島体育館について給水機の設置はされていません。

AEDケースに三角巾配布について

問 AED（自動体外式除細動器）のケースに三角巾を備えることにより、傷病者が女性の場合、胸部を覆うのに使え、患部の止血や手足の固定など応急手当てにも役立つため配布している自治体もあるが、当市においてどのような考えか伺う。

答 助ける人、助けられる人の心理状況を踏まえ、男女を問わず傷病者のプライバシーを守りつつ救命率向上につながり、止血や患部固定にも活用できることから、三角巾の配備について速やかに実施していきたいと考えています。



ま き し おさむ
真喜志 修 議員



録画配信
議員

高齢者福祉について

問 地域包括ケアシステムを構築するための本市での取組が今後どう推移していくと見込んでいるか見解を伺う。

答 年少人口や生産年齢人口は減少しており、医療・介護サービスの需要や社会保障費の増大、介護人材の不足が課題となり、その他認知症患者の増加、高齢単身世帯の増加などにより必要とされる介護サービスも多様化するため、

Q 本市でも高齢化が進んでおり、高齢者福祉の重要性がますます高まっている。それを踏まえて、本市での取組は今後どのようなか伺う。

A 今後見込まれる高齢者人口の増加による支援体制としての地域包括ケアシステムを推進していきたいと考えています。

実情に応じて地域が一体となって取組を進めることが必要です。

の交付から18歳まで切れ目のない支援に取り組んでいます。

子どもにやさしいまちづくり事業の推進について

問 子どもたちを取り巻く現状について伺う。

答 令和5年度の子育てに関する相談件数は、110件です。子どもを取り巻く状況は年々深刻化していると思います。今年度、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として、こども課にこども家庭センター係を設置し、母子手帳

問 1994年に批准している「権利条約」における「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」についての見解を伺う。

答 子どもたちが持つ権利の基本である四つの柱を踏まえて、子どもの権利を尊重し、これまで以上に子どもにやさしいまちづくりを意識した取組を進めていきたいと考えています。



ふじ の みおる
藤野 稔 議員



録画配信

クレーム対策について

問 クレーム対応は、課ごとに行うことになっているようだが、最終的に庁内で対応する係、担当は誰か伺う。

答 職員及び所属長の対応の後に不当要求行為等発生連絡票によって不当要求行為等防止対策委員会に報告され、実態把握と対策事項の協議をしています。

問 市がクレームと認識している市民は何人いるのか伺う。

答 御意見を頂くお客様の中にも、意見が通らず、口調を荒らげる方がいらっしゃいます。しかし、そのことでクレームと認定することは尚早と考えています。

問 今後の対応はどのようにするのか伺う。

Q 3月定例会議でも質問したが、クレーム対応について今後の対応はどのようにするのか、伺う。

A 不当要求行為等対策要綱、不当要求行為等の対応マニュアル、さらには警察や弁護士への助言に沿って対応していきたいと考えています。

答 不当要求と思われる場合で所属長が職員から連絡を受けた際に、事態が急迫していると思われる場合には、直ちに警察等の関係機関に通報します。また、対応の中心的役割を担う所属長に向けて研修を行い、対応スキルの向上を図ってまいります。

自衛隊の隊員募集のための名簿の利用について

問 広報坂東お知らせ版4月4日号に「自衛官募集対象者情報の提供に関する除外申請」が掲載されている。申請期限は5月31日となっているが、申請者は何人いたのか伺う。

答 除外の申請はありませんでした。

問 除外申請の広報は、お知らせ版以外に掲載、広報したものがあるのか伺う。

答 4月1日付でホームページに自衛官等の募集事務に係る募集対象者の情報提供と除外申請を掲載しました。

問 個人情報を守るため対象者への広報は、お知らせ版、市のホームページだけで十分といえるのか考えを伺う。

答 LINEやフェイスブック等のSNSを活用するなど、様々な方法で周知を図ってまいりたいと考えております。

市民からの質問、要望、苦情に対する対応について

問 市民からの質問、要望、苦情は毎年どのくらいあるのか、昨年は何件あったのか伺う。

答 令和3年度199件、令和4年度243件、令和5年度174件です。令和6年度4月は9件、5月は10件です。

問 市民から質問、要望、苦情に対する対応が不十分との声が寄せられているが、どのようなか伺う。

答 速やかに関係部署へ連絡し、回答、対応しています。

問 市民から「市からの答えが返ってこないことが問題だ」との指摘があるが、どう考えるか伺う。

答 秘書広報課で窓口になり受付・振り分けをしているので、秘書広報課でその返答までの経過を把握する形でこれから対応していきたいと思っています。



ふる や つかさ
古谷 司



録画配信
議員

行財政・公会計について

問 市債残高から臨時財政対策債等(後年度に交付税として補填される市債等も含む)、基金及び現実的に売却できる資産を差し引くとどの程度か伺う。

答 令和4年度は、年度末市債残高278億6933万7000円から、臨時財政対策債等174億5649万9000円、基金54億3796万8000円を差し引いて、49億7487万円です。また、普通財産のうち未利用となっている財産全体の価格は算出していません。

問 公共施設、インフラ整備の更新費用では、年間の投資的経費の実績では予算が足りていないことから、いまの子どもたちや

Q 未来に負担を残さない財政運営について、考えを伺う。

A 令和元年度から、市債残高の削減に努めています。

これから生まれてくる子どもたちはさらに負担が増すことにつながるが、未来に負担を残さない財政運営について再度伺う。

また、施設の削減目標は前回の質問から2年半が経過しているがどのようなか伺う。

答 老朽化する公共施設、インフラ等の維持、保全には適正に対応していかなければなりません。既存事業の見直しや整理整頓、縮小に取り組み、その上で市民の負担を増やさずに市民サービスの向上に努めていく必要があると考えています。

施設の削減目標の数字についてはまだ算出していません。

問 市長は常々財政状況が厳しいと言及しているが、毎年の監査報告では収支状況や健全化判断比率は良好であり、財政状況は良いのか悪いのか、見解を伺う。

答 本年度の公債費は約24億円で、教育予算とほぼ同額が借金の返済に充てられ、公債費率は高い水準ですが、財務書類から考えますと、健全な財政運営をしていると言えます。

問 行政コスト対財源比率が100%を超えており近年悪化しているが、今後ハイウェイ・オアシス等の大規模建設等に対し問題はないのか。資産形成を行う余裕はないと判断するが、市の見解を伺う。

答 行政コストの節減を行うとともに、市税等の一般財源の確保に努めつつ、財政指標が極端に悪化しないよう有利な財政支援などを積極的に取り入れ、大規模事業の実施にも前向きに取り組んでいく必要があると考えています。

問 財務書類を活用した事業別や施設別のセグメント分析について、予算や決算時に活用すると効果的な審議に役立つと考えるが、市としての対応を伺う。

答 現在のところ本市では作成していないので、事業実績のある他団体を研究し、検討していきたいと考えています。

その他の質問

・公益通報者保護法について

委員会視察研修報告

議会だより編集特別委員会研修報告

場 所 令和6年5月16日(木)～17日(金)

場 所 福島県喜多方市

内 容 議会だよりの編集について



インターネットで議会中継が見られます!

坂東市議会では、開かれた議会を実現し、より多くの方に本会議における審議をご覧いただくため、本会議のインターネット中継(生中継・録画配信)を行っています。

市ホームページの「坂東市議会」から本会議の様子を見ることができますので、ぜひご覧ください。

坂東市議会

検索

クリック





斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに関する調査特別委員会中間報告

「坂東市議会斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに関する調査特別委員会」から中間報告がありましたので、報告内容をお知らせします。

令和5年9月定例会議において設置され、斎場改修工事に関することについて、4回にわたり執行部からの説明をもとに調査をし、調査事件について一定の調査結果が得られたので、次のとおり中間報告します。

無効入札の経過

坂東市営斎場改修工事については、一般競争入札により令和5年7月5日（水）に公告し、8月3日（木）の午前9時30分に開札を行いました。その結果、落札候補者となった古谷建設㈱について、その日の午後事後審査を実施しましたが、公告に示した要件である専任の監理技術者を配置することができず、資格要件を満たしていないことが判明したため、当該入札を「無効入札」として取り止めました。

資格審査委員会の経過

無効入札となった市営斎場改修工事についての資格審査委員会は、計6回開催されました。今まで事後審査で無効となった案件はなかったため、なぜ資格要件を満たす技術者を配置することができなかったかについて、理由書の提出をお願いしてきたのにもかかわらず、当該業者の対応が不誠実でした。そのため資格審査委員会としては、今回の技術者が配置できずに無効入札とした件について、文書にて嚴重注意とすることになりました。

工事経歴書の調査

茨城県の公共事業情報センターで、古谷建設㈱の過去の工事経歴書を閲覧し、閲覧可能であった平成29年6月1日から令和4年5月31日までの工事38件（建築一式工事32件、土木一式工事6件）について配置技術者等の確認をしたところ、建設業法に抵触する相違が以下のとおり見受けられました。

- ・市が発注した工事で、茨城県に提出された工事経歴書に記載の配置技術者と市に技術者等選任通知書で届出のあった技術者及びコリンズ（建設業者が受注した公共工事の実績を登録するデータベース）に登録の技術者に相違がみられたものが7件ありました。
- ・国の機関が発注した工事で、茨城県に提出された工事経歴書に記載の配置技術者とコリンズに登録の技術者に相違がみられたものが3件ありました。
- ・民間事業者が発注した工事で、茨城県に提出された工事経歴書に記載の配置技術者の中で監理技術者の資格要件を満たさないとと思われる技術者が、監理技術者として記載されているものが1件ありました。

このように建設業法に抵触する相違が、5年間で11件も見受けられました。また、参加資格がないにもかかわらず、入札に参加したことは建設業法に抵触するものです。

古谷建設㈱については、平成27年にも市が発注した工事の辞退により、指名停止処分を受けており、今回、入札無効になったことで令和5年度の斎場改修工事（工事費約5億円）が執行されないこととなり、現在も未執行の状態となっているのは大きな問題です。

本特別委員会としては、調査結果を踏まえ、執行部に対して、今後、

- ①さらなる処分等の上乗せを協議し、嚴重な調査のもと具体的な再発防止策を明確にしたうえで、市民の信頼回復に努めること
 - ②刑事事件になり得る事案については、司法判断も視野に入れた厳正な措置をとること
 - ③約5億円の工事が未執行となったことにより、市民の利便性が失われたことに対し、謝罪を求め、損害賠償請求も視野に入れた措置をとること
- を、強く求めるものであります。

また、この報告をもって、斎場改修工事に関することの調査は終了とし、引き続き灯油関係の入札見積りに関する調査を進めてまいります。

おめでとうございます

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より永年勤続表彰

勤続30年特別表彰

勤続8年表彰



藤野 稔 議員



渡辺 利男 議員



議会日誌

4月から6月までの議会活動を紹介します。

4月

- 17日 茨城県西市議会議長会定例会（下妻市）
- 18日 関東市議会議長会監事会、支部長会議（埼玉県熊谷市）
- 22日 茨城県市議会議長会定例会（水戸市）
- 24日 議会運営委員会
全員協議会
4月随時会議（第6回会議）
市町村長・市町村議会議長会議（県庁）
- 25日 関東市議会議長会定期総会（さいたま市）
- 30日 議会だより編集特別委員会

5月

- 16日～17日 議会だより編集特別委員会視察研修（福島県喜多方市）
- 30日 議会運営委員会
茨城県西南地方広域市町村圏事務組合臨時会

6月

- 5日 全員協議会
6月定例会議（第7回会議）〔初日〕
- 6日 総務常任委員会
- 11日 6月定例会議（第8回会議）〔一般質問〕
- 13日 6月定例会議（第9回会議）〔最終日〕
- 25日 茨城県西南地方広域市町村圏事務組合臨時会

編集後記

残暑厳しき折、市民の皆様におかれましては益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

さて過日オープンしました坂東PAでは、多くのドライバーの皆様には休憩施設としてご利用いただいております。今後年内を目途にコンビニ店のオープンを目指し、更に隣接地には県内初となるハイウェイ・オアシスを整備する予定です。

地域の自然環境をいかした憩いの場を提供すると共に、広域的な防災拠点、坂東市の魅力を発信する観光拠点として、市民の皆様にも永く親しまれるような施設整備を、議会・執行部一丸となって推し進めていく所存でございます。どうか市民の皆様からも忌憚のないご意見をお寄せいただき、希望に満ちた坂東市を共に作ってまいりましょう。



議会だより編集特別委員会
委員 倉持 欣也